

### 保証書

保証期間内に取扱説明書の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

形名	充電ドリル&ドライバー ED-3630LiL-15N	お買い上げ日	保証期間
		平成 年 月 日	1年
お客様	ご住所	〒	
	ご芳名		
	電話	( )	
販売店	住所	□	( )

上記欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります  
(イ) 使用上の誤り、または改造や不當な修理による故障または損傷。  
(ロ) お買い上げ後の落下、輸送等による故障または損傷。  
(ハ) 小火、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
- (ニ) 本書の掲示がない場合。  
(ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社までご相談下さい。
3. 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。



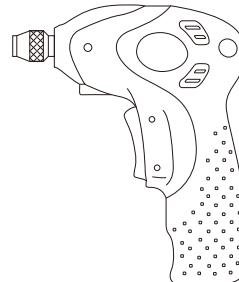
藤原産業株式会社

兵庫県三木市福井2115-1 TEL. 0794-86-8200 (代)

E-Value

## 充電ドリル&ドライバー 3.6V ED-3630LiL-15N

### 取扱説明書



この度は、ドリルドライバーED-3630LiL-15Nをお買い上げ頂きまして、ありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。この説明書は必ず保管してください。

## 目次

警 告	3
注 意	4~6
各部の名称	7
充電方法	8~9
使い方	9~10
保守と保管	11
能力／仕様	11

## 保守と保管

- ビット取付軸内部のゴミを取り除いてください。(ビットを確実に固定するために)  
●濡れた布、シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので本体や充電器を拭かないでください。(変色する原因になります)
- 定期点検の実施  
●定期的に点検、掃除をし、長期間使用しない場合でも半年に一度は充電を行ってください。
- 保管場所  
●事故や故障を防ぐために子供の手に届かない場所に保管してください。
- 保管は、満充電の状態で行ってください。

## 能力／使用

### ■能力

- ネジの締付本数

	サイズ	材 質	締付本数
木ネジ	φ3.1×25mm	2×4材	170本
コーススレッド	φ3.5×25mm	2×4材	50本
小ネジ	M5×8mm		650本

※左記数値は目安です。電池性能の劣化、相手部材の硬さなどによって変わります。

### ■仕様

電 源	AC100V・50/60Hz	回転数	260min <sup>-1</sup>
モーター電圧	DC3.6V	最大締付トルク	約3.3N·m
充電時間	3時間	本体質量	約330g

※充電時間は満充電までに必要な時間を表示しています。約2時間の充電で、満充電時の約80%の充電ができます。

### .....内蔵電池の寿命.....

- 満充電しても、使用時間が極端に短くなった場合は電池の寿命です。新しい製品をお買い求めください。
- 充電回数は約500回できますが、使用状況によって変わります。長期間使用しない場合も、定期的に充電することをお勧めします。

## △ 注意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。  
● ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。
2. 子供を近づけないでください。  
● 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。けがの恐れがあります。
3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。  
● 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
- 充電工具を、温度50°C以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
4. 無理して使用しないでください。  
● 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った早さで作業してください。能力以上でのご使用は事故の恐れがあります。
- モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
5. 作業に合った充電工具を使用してください。  
● 小形の充電工具やアタッチメントは、大形の充電工具で行う作業には使用しないでください。けがの恐れがあります。
- 指定された用途以外に使用しないでください。けがの恐れがあります。
6. きちんとした服装で作業してください。  
● だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。すべりやすい手袋や履物はけがの恐れがあります。
- 長い髪は、帽子やヘヤカバー等で覆ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
7. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。  
● コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。

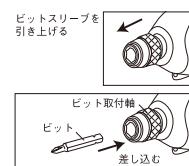
4

## 使い方

### 1. ビットを取付ける

本機先端部にある銀色のビットスリーブを引き上げた状態で、ビットをしっかりとビット取付軸の奥まで差し込んでください。

- \* ビット装着後、ビットスリーブが元の状態に戻ることを確認してください。
- \* ビットをつまんで、取付軸にしっかりと固定されていることを確認してください。



### 2. スイッチを入れる

スイッチの上側を押すと正回転（時計回り）  
スイッチの下側を押すと逆回転（反時計回り）  
します。スイッチを離せば回転は止まります。



### 3. 使用後

ビットスリーブを引き上げて、ビットを抜き取ってください。

9

## ⚠ 注意

- 14.充電工具の修理は、専門店に依頼してください。
- サービスマン以外の人は本体、充電器を分解したり、修理、改造は行なわないでください。発火したり、異常動作でけがをする恐れがあります。
  - 本体が熱くなったり異常に気付いた時は点検修理に出してください。
  - 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
  - 修理は、必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

## 〈充電ドライバー安全上のご注意〉

先に充電工具安全上の注意をのべましたが、充電ドライバーとして、さらに次のべる注意事項を守ってください。

## ⚠ 警 告

作業する箇所に、電線管、水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめください。

- 埋設物があると工具が触れ、感電や漏電、ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。

使用中は振り回さないよう本体を確実に保持してください。

- 確実に保持していないと、けがの原因になります。

使用中は回転部や切りくぎに手や顔を近づけないでください。

- けがの恐れがあります。

## ⚠ 注意

工具類(キリなど)や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

- 確実でないとはずれたりし、けがの原因になります。

使用中は軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。

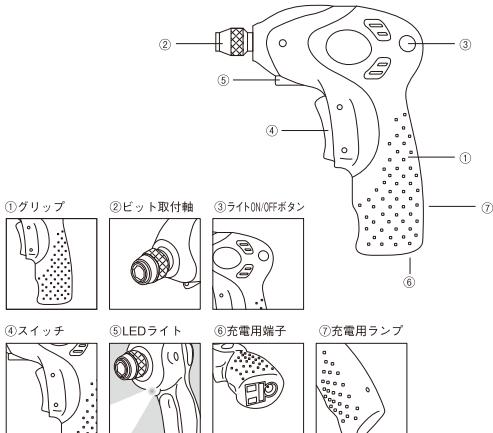
- 回転部に巻き込まれ、けがの恐れがあります。

高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。

- 材料や本体などを落としたときなど、事故の原因になります。

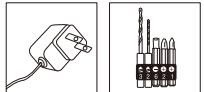
## 各部の名称

● ドライバー



## ■付属品

充電アダプター ビットセット



※市販の六角軸（対辺6,35mm）  
のものはほとんど取り付け可能です。

## 充電方法

△ 注意 まず最初に下記の事を確認してから充電を行ってください。

### △ 警告

- 雨中や温氣の多い場所では充電・使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
- 交流電源100Vで充電を行ってください。誤った電圧での充電は、火災や故障の原因となります。
- 長時間使用しない場合は、充電アダプターをコンセントから抜いてください。感電・火災事故の原因となります。
- 所定の充電時間(約3時間)を経過しても、充電が完了しない場合(赤色ランプが点灯した状態)すぐに充電をやめてください。電池の発熱・漏液・破裂・発火の原因となります。

### △ 注意

- 内蔵電池(本体グリップ部)が熱い時は充電しないでください。
- 発電機による充電はできません。故障の原因となります。
- 充電中アダプターが温くなることがあります。異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- 次のような場所では充電しないでください。周辺温度10度以下または40度以上のところ満気やホコリの多いところ。

お買い上げ時や長期間(2ヶ月間以上)ご使用にならなかった時は、ご使用前に必ず充電を行ってください。

1. 充電器をコンセントに差し込んでください。

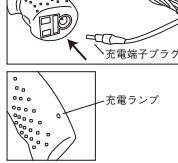
2. 充電端子プラグをドリルドライバー本体のグリップ底部にある丸端子に差し込んでください。

3. ドリルドライバー本体のグリップ側面にある充電ランプが、赤く点灯したことを確認してください。(周辺温度10~40°C)

※注意: 赤色ランプが点滅する場合は、バッテリー電圧が著しく低下しています。一定の電圧まで回復したら、自動的に赤色ランプ点灯になります。その場合の充電時間は長くなります。

4. 充電時間は約3時間です。充電が進むにつれて、充電ランプが緑色に変わります。(充電時間は電源電圧によって変わります)

\* 充電時間2時間で約80%の充電が完了します。充電開始後3時間が経過した時点で、緑色ランプが点灯すれば、使用可能です。



## △ 注意 意

8.無理な姿勢で作業をしないでください。

- 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。転倒してけがの恐れがあります。

9.充電工具は、注意深く手入れをしてください。

- 安全に能率よく作業していくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用するだけがの恐れがあります。
- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの恐れがあります。
- 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの恐れがあります。

10.調節キーやレンチ等は、必ず取り外してください。

- スイッチを入れる前に、調節用にいたキーやレンチ等の工具類を取り外してあることを確認してください。付けたままで作業時に飛び出してけがの恐れがあります。

11.屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

12.油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をとると事故やけがの恐れがあります。
- 常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
- 疲れている場合は使用しないでください。事故やけがの恐れがあります。

13.損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を發揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調節および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- 破損した部品の交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。異常動作してけがをする恐れがあります。

#### ■LEDライトについて

ドリルドライバー本体後方側面にあるボタンを押すと、LEDライトが前方に照射されます。



ボタンを押すたびに、点灯、消灯を繰り返します。暗い場所など、作業部が見えにくい際にご使用ください。

#### △ 注意

作業が終りましたら、ライトは必ず消灯してください。  
ライトの消し忘れにより、バッテリー容量が減少します。

#### ■使用上の注意

本体にはクラッチ機構が付いていません。ネジ締め、穴あけ作業の際に、ある一定の負荷がかかり、回転が止められると、すぐにスイッチを押すのを止めてください。回転が止められた状態でスイッチを押し続けるとギアの破損の原因となります。

#### ■モーター温度上昇保護装置について

ドリルドライバー本体内部には、モーターが焼損するのを防止するための保護装置が内蔵されています。

作業の負荷によって、軸回転が止められた状態でスイッチを押し続けますとモーター温度が上昇し、保護装置が働きます。

保護装置が働きますと、スイッチを押しても本機が作動しなくなります。その際は、スイッチを離して、しばらく本機を休ませてください。モーター温度が低下すると、再び使用できるようになります。

#### ■その他の注意事項

冬場などバッテリーの温度が低い時は保護の為に、スイッチON直後ゆっくり回転しますが故障ではありません。

そのままご使用いただき負荷によってバッテリー温度が上がりますと正常回転となります。

#### 警 告

##### 1.専用の充電器を使用してください。

- 他の充電器で本体を充電しないでください。
- この取扱説明書に掲載している充電工具以外は充電しないでください。破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。

##### 2.正しく充電してください。

- この充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し火災の恐れがあります。
- 温度が10°C未満、あるいは温度が40°C以上では充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- 換気の良い場所で充電してください。本体や充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- 使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。感電や火災の恐れがあります。

##### 3.ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

##### 4.作業場の周囲状況も考慮してください。

- 充電工具、充電器は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発電の恐れがあります。
- 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。

##### 5.保護めがねを使用してください。

- 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。切削したものの粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。

##### 6.加工するものをしっかりと固定してください。

- 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。固定が不十分な場合は加工するものが飛んでしまう恐れがあります。

##### 7.次の場合は、充電工具のスイッチを押さないよう十分注意してください。

- 使用しない、または、修理する場合。
- 刃物、ビット等の付属品を交換する場合。
- その他危険が予想される場合。本体が作動しつづけの恐れがあります。

##### 8.不意な始動は避けしてください。スイッチに指を掛けたまま運ばないでください。本体が作動しつづけの恐れがあります。

##### 9.本体を火中に投入しないでください。内蔵電池が破裂したり有害物質の出る恐れがあります。